



養父市立八鹿小学校 学校便り

R7 八鹿っ子

令和7年7月8日発行
第6号

八鹿小 HP



～ふるさとを愛し 自らを高め 未来への道を切り拓く 八鹿青溪っ子の育成～

オープンスクールへのご参加ありがとうございました

- 6月20日（金）のオープンスクールでは、4月の参観日から約2ヶ月たった子どもたちの様子を見ていただきました。子どもたちは、それぞれの学年での学習や生活にも慣れて、活発に活動しています。当日は、教室や体育館で、成長やがんばりを見ていただけたことと思います。
- 昼休みの時間帯には、暑い中でしたが全校音楽を披露しました。全校での練習は2回でしたが、短い時間の中で仕上げ、全校生の心を合わせた素敵な歌声を聞いていただけたと思います。
- ご家庭でも、がんばっていた様子や4月からの成長を話題にさせていただくと、子どもたちのさらなる意欲につながります。今後ともよろしくお願いいたします。



■ 地域の皆さんによる授業支援 【5年生】

5年生家庭科「はじめてのソーイング」の授業に、保護者や地域の方々がボランティアとして支援に入ってくださいています。6月下旬から7月上旬にかけて、のべ22人の方に



手を添えて教えていただきます

お世話になります。子どもたちに優しく声をかけ、玉結びや玉留め、なみ縫いなどのコツをていねいに教えてくださいました。

そばに寄り添いながら声をかけて、上手にできるとほめていただき、やる気を出させてくださったおかげで、ひとりひとりに合わせたきめ細かな指導ができました。ありがとうございました。



丁寧に教わります

■ 田んぼの生き物調査【3年生】 6月25日

3年生は、朝来市農業改良普及センターの方を講師に迎え、小佐地区自治協議会の方々がお世話してくださっている赤米の水田で生き物調査を行いました。小さな網を手に、あぜや田んぼの中の生き物を一生懸命探しました。水田の泥の中にはたくさんの生き物が住んでいることがわかり、害虫を食べたり泥をやわらかくしたりと稲の生育になくてはならない存在であることを学びました。この学習の前に、小佐地区自治協議会の方々があぜの草刈りをしてくださっており、3年生は安全に学習することができました。感謝申し上げます。



■ クリーンセンター見学【4年生】 6月26日



4年生の社会科では、私たちの生活を支える「ヒト・モノ・コト」について学んでいます。ゴミ処理施設の工夫とそこで働く人たちについて調べました。南但クリーンセンターは私たちの住む養父市を持続可能にしていけるため

の施設です。私たちが生活を続けていくために働いてくださる人たちがいて、施設があります。

学習する中で疑問に思ったことを持って、見学に行ってきました。施設内の説明のあと、実際に自分の目で確かめました。ごみの減量化、再資源化だけでなく、環境問題やごみ問題について考える機会となりました。このあと、八鹿浄化センターと上綱場浄水場にも見学に行きました。

■ 6年生の中学校登校 7月3日

小中一貫教育を推進する八鹿青溪校区では、6年生による中学校登校日を1年間に3回設定しています。中学校生活を体験することにより、不安を軽減し、見通しを持って進学できるようにするための取組です。高柳、伊佐、宿南の児童とともに、まずは全体ホームルーム。中学校紹介や校舎の案内をしていただきました。そのあと、数学、理科、音楽の中学校の先生の授業を受けたり、中学生といっしょに掃除をしたりと丸一日を中学校で過ごしました。6年生にとっては、初めての環境で生活する濃密な1日になりました。少し緊張している表情もうかがえましたが、他校の児童と活発に意見を交流する姿も見られました。少し未来の体験をした1日です。多くの刺激を受け、1年先の自分を考える機会になりました。次は2学期です。回数を重ねて不安が進学への期待や希望に変わり、他校の児童と仲よくなったり協力したりできるようになった姿を見せてもらえることを、楽しみにしています。



■ 地区懇談会ありがとうございました



7月3日（木）、各地区と小学校を会場に、地区懇談会を行いました。学校からは夏休みの暮らしについてお話させていただきました。休みの期間、子どもたちの暮らしは、地域の方々や保護者の方々に見守っていただく機会が多くなります。地区での行事や危険箇所の確認など、子どもたちが安全に、またルールを守って生活できますよう、よろしくお願いいたします。